

# 「青少年を見守る店」を知っていますか？

札幌市では、買い物などに訪れた子どもたちに温かい声をかける、お酒や煙草、成人雑誌など子どもたちに悪影響を及ぼすようなものを「売らない」「見せない」など、子どもたちが安心して暮らせるまちづくりに協力してもらえるお店を「青少年を見守る店」として登録してもらい、地域が一体となって子どもを見守る活動を推進しています。

「青少年を見守る店」は、令和7年1月末時点で札幌市内に5,437店あります。「青少年を見守る店」の登録は、札幌市青少年育成委員会や中学校区青少年健全育成推進会などの地域の方々がお店を訪問して、より多くのお店に協力してもらえるように、登録推進活動を行っています。



ほのぼの君(佃公彦氏原作)をデザインしたステッカーが登録店の目印です。

令和7年1月末時点での区ごとの登録店舗数は以下のとおりです。

| 店舗数 | 中央区 | 北区  | 東区  | 白石区 | 厚別区 | 豊平区 | 清田区 | 南区  | 西区  | 手稲区 | 合計    |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
|     | 549 | 590 | 774 | 811 | 350 | 505 | 499 | 274 | 672 | 413 | 5,437 |

また、業種別の登録店舗数は以下のとおりです。

| 店舗数 | 書店 | 文房具・玩具店 | 有機溶剤 | 食料品、酒、タバコ | 薬品衛生器具 | 理髪美容院 | 遊技場・娯楽施設 | 飲食店、喫茶店 | レンタルビデオ店 | その他   | 合計    |
|-----|----|---------|------|-----------|--------|-------|----------|---------|----------|-------|-------|
|     | 51 | 36      | 108  | 1,233     | 243    | 1,041 | 52       | 909     | 21       | 1,743 | 5,437 |

登録店舗の中でも、特に通学路に面した店舗からは、登下校時の見守り・声掛けを自発的に行っているとの報告を多数いただいております。子どもたちが元気に登下校している姿を見て、励みになっているとの声も寄せられています。

一方で、中学生や高校生がタバコやお酒を買おうとしたので注意をしたとの報告や、店内で騒ぐなどしたため厳重注意し、学校に知らせたとの報告もありました。

地域で子どもたちが安心・安全に暮らすためには、子どもたちへのあたたかな言葉や見守り、非行防止のための声掛け、どちらも継続していくことが必要です。

引き続き、「青少年を見守る店」の活動にご理解・ご協力をお願いいたします！



## 札幌市青少年育成委員会とは

地域において子どもたちの健全な育成に関する実践活動を推進するため、市内90地区(連合町内会単位)に組織されています。

市長から選任を受けた委員が、スポーツ・文化事業や環境対策事業などのさまざまな事業を実施しています。

札幌市青少年育成委員会委員の任期は3年で、現在の委員の任期は令和5年4月1日から令和8年3月31日までとなっています。任期の途中でも新たに委員になることができます。

詳しくはお問い合わせください。

## 札幌市子ども未来局子ども育成部子どものくらし・若者支援担当課

札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館5階

電話：011-211-2947 FAX：011-211-2971

SAPPORO



毎年11月20日は「さっぽろ子どもの権利の日」

# 青少年育成委員会ニュース 第39号

令和7年8月発行



## 各区の活動紹介

### 子どもアグリ体験会開催(春～秋)

日時 令和6年5月11日(土)・9月28日(土)

#### 春にいも植え・秋に収穫、楽しい農業体験

5月11日(土)、「ぐんぐんそで!じゃがいもファーム」と子どもたちがネーミングした畑で、芸術の森地区連合会との共催による子どもアグリ体験会を初開催しました。5家族14名の親子が参加し、種いもを植え、秋の収穫時期を待ちました。いもの成長過程は地区まちづくりセンターのホームページで閲覧できるようにしました。

9月28日(土)、いよいよ収穫時期を迎え、9家族28名の親子がいも掘りを体験しました。子どもたちは土の中からじゃがいもを見つけると「大きなじゃがいも!」と声を上げて喜んで収穫していました。収穫後は早速、蒸かしいもと焼きいもにしてお腹を満たし、参加した親子は大満足!

参加した子どもたちには、農業や作物への関心、食べ物への感謝の気持ちを深めてもらう良い機会となり、食育活動としての効果もあった体験会になりました。



### 厚別区

厚別南地区青少年育成委員会

### 厚別南地区冬フェス

日時 令和7年1月25日(土)

#### 日頃の成果を競うカルタ大会



真冬の晴天の空のもと、厚別南地区の冬フェスを元気いっぱいに行いました。恒例行事である新春カルタ大会には、会場となった共栄小学校の体育館に、厚別南地区内にある全ての小学校から児童合計73名が参加しました。参加した子どもたちは、日頃から各児童会館などでこの大会に向け個別に練習を重ねてきました。今年は、厚別南地区と青葉地区の両方の地域の子どものみが通う新札幌わかば小学校のことを考慮し、青葉地区の青少年育成委員や青葉児童会館の方々と協議を重ね、青葉地区在住の児童も参加し、地域間の交流が拡大しました。午前中のカルタ大会では高学年の部は初参加の青葉児童会館のチームが、低学年の部は新札幌わかば小ミニ児童会館のチームがそれぞれ優勝しました。午後からのゲームやビンゴ大会では、子どもたちはとびきりの笑顔をみせてくれました!

### 第34回 発寒冬の祭典

日時 令和7年2月9日(日)

#### 雪と遊ぼう!発寒冬の祭典へようこそ

令和7年2月9日(日)、毎年恒例の「発寒冬の祭典」が発寒大空公園(発寒4条2丁目)で開催され、多くの参加者で賑わいました。

これは発寒連合町内会、発寒体育振興会、はっさむ商店街や発寒地区青少年育成委員会など、地域の連携・協力のもと実施されている催しで、今年で第34回を迎えます。

当日は子どもたちの雪中リレー、みかん拾い、パン食い競争、綱引きや、グラウンド横の特設会場において大人たちによるホールインワン競争が開催されるなど、多彩な競技が繰り広げられ、雪や寒さにも負けず大いに盛り上がりしました。

天気は吹雪いたり晴れたり目まぐるしく変わりましたが、手作りの甘酒と豚汁が振る舞われ、皆、舌鼓を打ちながら、温まった体で元気に動き回っていました。

さまざまな世代がともに汗を流し、笑顔あふれる、充実した冬の日となりました。



### 西区

発寒地区青少年育成委員会

## 第26回 ふれあいもちネバ大会

日時 令和6年11月17日(日)

### 「べったん!べったん!」楽しいお餅つき

恒例の「ふれあいもちネバ大会」を今年も太平百合が原地区センターにて開催しました。令和2、3年はコロナのため中止、令和4年は人数を制限して募集したものの、開催寸前に感染が急拡大したためやむなく中止となりましたが、令和5年から再開し、令和6年の第26回大会は160名の子どもたちと保護者が参加しました。

三台の臼に列をつくり、小さい子どもたちが使えるように軽い杵も用意しましたが、低学年の子も大きな杵を持ち、順番がくると力いっぱい振り上げ餅つきを楽しんでいました。新型コロナ以前は、つきあがった餅を自分たちで丸めて手がねばつくことで「もちネバ」の名前の由来となったのですが、現在は感染を防止するため、地域の方々に美味しいお雑煮を作ってもらい、参加者全員でいただきました。大好評のため、最後お雑煮は品切れとなってしまいました。



## 北区

太平百合が原地区青少年育成委員会

## 東区

伏古本町地区青少年育成委員会

## 第21回 地域ふれあいコンサート

日時 令和6年9月29日(日)

### 音楽でつながる地域の絆

令和6年9月29日(日)、札幌小学校体育館で伏古本町文化芸術のまちづくり協議会主催の「第21回地域ふれあいコンサート」が開催され、200人を超える方が来場されました。

今年度はPALLET(パレット)と札幌中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏会でした。PALLET(パレット)は、フルート、クラリネット、ヴァイオリン、マリンバ・パーカッション、ピアノという他にあまりないアンサンブルで、楽器紹介から始まり、独特な音楽を楽しみました。また、札幌中学校吹奏楽部の皆さんの演奏も素晴らしく、若いエネルギーと情熱が感じられました。最後の合同演奏では、両者が一体となった素晴らしい音楽を堪能することができました。

地域の皆さんが一堂に会し、音楽を通じて絆を深める素晴らしい機会となりました。



## 中央区

宮の森大倉山地区青少年育成委員会

## お正月お楽しみ会

日時 令和7年1月13日(月)

### みんなでべったん!べったん!

令和7年1月13日(月・祝)、宮の森明和地区会館で「お正月お楽しみ会」を開催しました。このイベントは、地域の子どもの交流を深めることを目的として毎年開催しているもので、今年は、獅子舞い、大道芸、腹話術のショーやビンゴゲームのほか、毎年恒例の餅つき体験を行いました。

昔は家庭で当たり前に行っていた餅つき。今では杵と臼を使った餅つきをする機会が少なくなったこともあり、子どもやその保護者など100名を超えるたくさんの方々にご参加いただきました。参加した子どもたちは、杵を力強く持ち上げ、「よいしょ!よいしょ!」の掛け声に合わせて、元気にお餅をついていました。

楽しんでいる子どもたちの姿に元気をもらい、今後も子どもたちが笑顔になれるようこのイベントを継続していきたいと思った一日でした。



## 豊平区

美園地区青少年育成委員会

## 美園マルシェ&モルック体験会

日時 令和6年10月13日(日)

### 笑顔の1日!

10月13日、美園中央公園で「美園りんごマルシェ」が開かれました。このイベントは、「美園リンゴ会」が主催で開催しているもので、子どもたちが楽しめる遊びコーナーやフリーマーケットのほか、環状通で採れたリンゴが無料配布されるなど、バラエティ豊富なイベントで、多くの方が来場しました。

美園地区青少年育成委員会では、豊平区青少年育成委員会全体研修で習得した知識を生かし、「モルック体験会」を行いました。モルックは、年齢や性別に関係なく、誰もが一緒に楽しむことができるユニバーサルスポーツで、子どもから大人までが白熱した試合で大変盛り上がりました。天候にも恵まれ、来場者も私たち育成委員会委員も笑顔で過ごすことができた1日になりました。



## 清田区

北野地区青少年育成委員会

## 第34回 青少年音楽のひろば

日時 令和6年12月7日(土)

### 北野地区の音楽のすばらしさ

令和6年12月7日(土)に北野中学校で音楽のひろばを開催しました。この音楽会は、平成元年から開催している地域の伝統行事で、今年で34回目となります。

北野地区の中学校や、清田高校、北野地区のサークルを含めた6チームが大変素晴らしい音楽を披露しました。当日は、知野区長をはじめ多くのご来賓や保護者の方が来場され、大変賑わいました。

多くの方が参加される行事で運営は大変ですが、この北野地区の素晴らしい伝統のある活動を続けたいと思います。



## もちつき大会

日時 令和6年11月23日(土)、12月7日(土)

### もちつき大会に10年ぶりに遊びコーナー復活!

手稲鉄北地区青少年育成委員会は、手稲鉄北地区まちづくり協議会青少年育成部会と協働して日々活動をしています。日常の活動に間を空けることなく「鉄北地区青少年を見守る店」の巡回訪問を行い、てっぽくあそびねっと「ていぬペタンクで遊ぼう」では率先してゲームに参加し、審判業務にも加わるなど、ゲーム運営に欠かせない存在になっているとの評価をいただいています。

今年度の「もちつき大会」は、手稲鉄北小学校と前田北小学校で行われ、862名が参加しました。もち米総量30kgのもちつきの中で、「子どももちつき」のコーナーを設け、できるだけ多くの子どもたちに体験してもらいました。また、今回は10年ぶりに遊びコーナーが復活し、「輪投げゲーム」や「六角返し」「タングラム」「ペタンク」を行いました。参加した子どもたちは「楽しかった」と笑顔満面に語っていました。



## 手稲区

手稲鉄北地区青少年育成委員会

## 白石区

東札幌地区青少年育成委員会

## 第8回 ひがしさっぽろみんなの音楽会

日時 令和6年10月26日(日)

### 赤ちゃんからご高齢の方まで身近な場所で

今回で8回目のひがしさっぽろみんなの音楽会を開催しました(コロナの影響で5年ぶりの開催)。平成25年に始まったこの音楽会ですが、赤ちゃんからご高齢の方まで身近な場所で気軽に生の音楽に触れてもらいたいとの想いで始まったものです。

今回出演いただいたのは、フルートとファゴットのアンサンブル、「アンサンブル・ダモーレ」のお二人と、日章中学校合唱部の生徒の皆さんです。

日章中学校合唱部の皆さんには、美しいハーモニーで4曲、ダモーレのお二人には、クラシックから映画音楽、童謡など10曲を演奏してもらいました。ひとつの曲ごとに解説があり、より深く曲を聴くことが出来ました。

最後には全員で故郷を歌い、会場全体が温かい空気に包まれました。

